

1) システムの名称 :

スマートデバイスによる電子カルテ PrimeKarte Touch (プライムカルテ タッチ)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

1. 電子カルテ・所見記述系、8. 看護・介護系

3) 特色 :

PrimeKarte Touchは病院業務の効率化を目的に開発された、スマートデバイスに対応した電子カルテシステムです。スマートデバイスの多彩な機能、直観的な操作を活かし病院業務をサポートします。弊社 電子カルテシステム「PrimeKarte」に大掛かりな改修を加えることなく導入できる、PrimeKarteのオプション機能の一つです。※PrimeKarte導入が前提

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明 :

スマートデバイスによる使用を目的に開発された電子カルテです。  
院内の場所を問わずカルテ参照等が可能です。

## デバイスを選ばないアプリケーション

PrimeKarte Touchはブラウザ上で動作するWebアプリケーションです。

- OS (iOS・Android・Windows等) に関係なくタブレット・スマートフォンで利用可能
- インストール不要
- 各クライアントでは常に最新の状態で利用可能

## シンプルな画面構成

カルテ参照画面 (例)



バイタル入力画面 (例)



注射認証画面 (例)



時系列でのカルテ参照が可能。

見やすさと使いやすさに重点を置いた画面構成になっているので、誰でも簡単に操作可能です。

## 実装機能

病棟業務を意識し、以下の機能を標準装備しています。

- カルテ参照、画像参照
- バイタル入力、観察項目入力、SOAP入力 (画像保存)、実施入力
- 患者認証 (スマートフォンカメラによる3点認証も可能)
- 褥瘡評価入力

病棟業務を意識し、従来のPDA・ナースカートにノートPCやバーコードリーダー等を搭載して行っていた、回診時の認証作業やデータ入力機能が、スマートデバイス1台に集約されます。これにより回診における看護業務の負担軽減が実現できます。また、スマートデバイスはPDA・ノートPCに比べ安価なので、導入コストの削減が可能です。

5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

特記なし

6) 動作環境（ソフトの場合）、ハードスペック（ハードの場合）：

【サーバ構成】

オペレーティングシステム：Windows Server 2019 (R) 日本語版  
追加コンポーネント：Oracle Client11g、Apach2.2、PHP5.3.2  
CPU：Intel Pentium プロセッサ 以上 (Xeon プロセッサ以上を推奨)  
メインメモリ：8GB 以上

【クライアント】

iOS11以降、Android5.1以降

7) 稼働までに必要な作業・期間：

稼働までの期間は、およそ目安として1~2ヶ月ですが事前条件により異なります。

外部のネットワークから参照する場合はインターネット回線開通、およびセキュアなネットワーク環境が必要になります。

8) 価格（桁数（日本円における桁数）、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い）：

1,000,000円~7,000,000円（※税別）

9) 保守の内容と費用：

月額利用料 10,000円~（※税別）

10) 問い合わせ先（販売会社 担当者、URL、e-mail等）および開発元（もし別途あれば）：

問合せ先：株式会社 SBS 情報システム <http://www.sbs-infosys.co.jp>

〒422-8033 静岡県静岡市駿河区登呂 3-1-1

TEL：054-283-1450 FAX：054-284-9182

医療事業本部 営業部

Mail：iryo@sbs-infosys.co.jp